

年間授業計画 様式例

高等学校 令和6年度（1学年用）教科

教 科： 芸術 科 目： 音楽 I

対象学年組：第 1 学年 A 組～ 組

教科担当者：（ A組： 森上慶-（組： ）（組： ）（組： ）（組： ）（組： ）（組： ）

使用教科書：（ MOUSA I 教育芸術社

教科 音楽 I の目標 :

【知識及び技能】芸術に関する各科目的特質について」理解するとともに、意図に基づいて表現するための機能を身につける。

【思考力・判断力・表現力等】創造的な表現を工夫したり、芸術の良さや美しさを深く味わったりすることができるようになります。

【学びに向かう力・人間性等】生涯にわたり芸術を愛好する心情を育むとともに、感性を高め、心豊かな生活や社会を創造していく

【学びの向かうアリ、人間性等】生徒にいたる云ふを愛好する心情を育むことに、懸念を高め、心豊かな生活、社会を創造していく意度を

科目 目次

の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
曲想と音楽の構造や文化的・歴史的背景などを理解する。	自己のイメージをもって音楽表現を創意工夫することや、音楽を評価しながらよさや美しさを自ら味わって聞くことができるようになる。	主体的・協働的に音楽の幅広い活動に取り組み、生涯にわたり音楽を愛好する心情を育むとともに、感性を高め、音楽文化に親しみ、音楽によって生活や社会を明るく豊かなものにしていく態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	表現			評価規準	知	思	態	配当時数
			歌	器	創					
1学 期	音楽視野の拡大 【知識及び技能】曲想と音楽の構造や文化的・歴史的背景などとの関わり及び音楽の多様性などについて理解を求める。 【思考力・判断力・表現力等】音楽を形づくっている要素や要素を鑑賞する【知識及び技能】音楽表現に關わる知識を得たり生かしたりしながら、自己のイメージを持って歌唱表現を創意工夫すること。曲想と音楽の構造や歌詞、文化的・歴史的背景。	歌唱表現に關わる知識や技能を得たり生かしたりしながら、自己のイメージを持って歌唱表現を創意工夫すること。曲想と音楽の構造や歌詞、文化的・歴史的背景。他者との調和を意識して歌う技能・教材「教科書・自作プリント・ミュージックノート」	○		○	【知識・技能】創意工夫を生かした歌唱表現・器楽表現をするための力を身に付けている。 【思考・判断・表現】音楽を形づくっている要素や要素同士の関連を知覚し、それらの働きを感じながら、知覚したことと感受したことの関わりについて考え、自己のイメージを持って歌唱・器楽の	○	○	○	10
	【知識及び技能】音楽や物語の特徴と文化的・歴史的背景との関わりを理解し、音楽表現の共通や固有性について考えながら音楽や映像の良さや美しさを味合う。・教材「教科書・自作プリント・ミュージックノート・CD・DVD」・スマートスクール端末を活用する	○		○	○	【知識・技能】創意工夫を生かした歌唱表現・器楽表現をするための力を身に付けている。 【思考・判断・表現】音楽を形づくっている要素や要素同士の関連を知覚し、それらの働きを感じながら、知覚したことと感受したことの関わりについて考え、自己のイメージを持って歌唱・器楽の	○	○	○	10
	器楽【知識及び技能】器楽表現に關わる知識や技能を得たり生かしたりしながら、自己のイメージを持って器楽表現の創意工夫すること。【思考・判断力・表現力等】音楽を形づくっている要素や要素同士の関連を知覚し、それらの働きを感じながら、知覚したことと感受したことの関わり	曲想と器楽の音色や奏法との関わりを理解し、表現を工夫しながら演奏する・教材「ギター・教科書・自作プリント・ミュージックノート」・スマートスクール端末を活用する。	○	○	○	【知識・技能】創意工夫を生かした歌唱表現・器楽表現をするための力を身に付けている。 【思考・判断・表現】音楽を形づくっている要素や要素同士の関連を知覚し、それらの働きを感じながら、知覚したことと感受したことの関わりについて考え、自己のイメージを持って歌唱・器楽の	○	○	○	10
	映像鑑賞【知識及び技能】物語の特徴とそれに關わる知識を得たり生かしたりながら。映像と音楽の良さや美しさを自ら味わって鑑賞する（聴く・観る）【思考・判断力・表現力等】リズム、速度、強弱を知覚し、それらの働きを感じながら、知覚したことと感受したことの関わり	音楽や映像の関係性、知覚したことと感受したこととの関わりについて考える。「教科書・自作プリント・ミュージックノート・CD・DVD」・スマートスクール端末を活用する。	○		○	【知識・技能】創意工夫を生かした歌唱表現・器楽表現をするための力を身に付けている。 【思考・判断・表現】音楽を形づくっている要素や要素同士の関連を知覚し、それらの働きを感じながら、知覚したことと感受したことの関わりについて考え、自己のイメージを持って歌唱・器楽の	○	○	○	10
	音楽視野の拡大 【知識及び技能】曲想と音楽の構造や文化的・歴史的背景などとの関わり及び音楽の多様性などについて理解を求める。 【思考力・判断力・表現力等】音楽を形づくっている要素や要素を鑑賞する【知識及び技能】音楽表現に關わる知識を得たり生かしたりしながら、自己のイメージを持って歌唱表現を創意工夫すること。曲想と音楽の構造や歌詞、文化的・歴史的背景。	音楽や物語の特徴と文化的・歴史的背景との関わりを理解し、音楽表現の共通や固有性について考えながら音楽や映像の良さや美しさを味合う。音楽や物語の特徴と文化的・歴史的背景との関わりを理解し、音楽表現の共通や固有性について考えながら音楽や映像の良	○		○	【知識・技能】創意工夫を生かした歌唱表現・器楽表現をするための力を身に付けている。 【思考・判断・表現】音楽を形づくっている要素や要素同士の関連を知覚し、それらの働きを感じながら、知覚したことと感受したことの関わりについて考え、自己のイメージを持って歌唱・器楽の	○	○	○	12
	器楽【知識及び技能】器楽表現に關わる知識や技能を得たり生かしたりしながら、自己のイメージを持って器楽表現の創意工夫すること。【思考・判断力・表現力等】音楽を形づくっている要素や要素同士の関連を知覚し、それらの働きを感じながら、知覚したことと感受したことの関わり	曲想と器楽の音色や奏法との関わりを理解し、表現を工夫しながら演奏する「キーボード・ピアノ・教科書・自作プリント・ミュージックノート」・スマートスクール端末を活用する。	○		○	【知識・技能】創意工夫を生かした歌唱表現・器楽表現をするための力を身に付けている。 【思考・判断・表現】音楽を形づくっている要素や要素同士の関連を知覚し、それらの働きを感じながら、知覚したことと感受したことの関わりについて考え、自己のイメージを持って歌唱・器楽の	○	○	○	12
2学 期	器楽【知識及び技能】器楽表現に關わる知識や技能を得たり生かしたりしながら、自己のイメージを持って器楽表現の創意工夫すること。【思考・判断力・表現力等】音楽を形づくっている要素や要素同士の関連を知覚し、それらの働きを感じながら、知覚したことと感受したことの関わり	音楽や物語の特徴と文化的・歴史的背景との関わりを理解し、音楽表現の共通や固有性について考えながら音楽や映像の良さや美しさを味合う。「ドラムセット・ウクレレ・三線・教科書・自作プリント・ミュージックノート」・スマートスクール端末を活用する。	○		○	【知識・技能】創意工夫を生かした歌唱表現・器楽表現をするための力を身に付けている。 【思考・判断・表現】音楽を形づくっている要素や要素同士の関連を知覚し、それらの働きを感じながら、知覚したことと感受したことの関わりについて考え、自己のイメージを持って歌唱・器楽の	○	○	○	8
	映像鑑賞【知識及び技能】物語の特徴とそれに關わる知識を得たり生かしたりしながら。映像と音楽の良さや美しさを自ら味わって鑑賞する（聴く・観る）【思考・判断力・表現力等】リズム、速度、強弱を知覚し、それらの働きを感じながら、知覚したことと感受したことの関わり	曲想と器楽の音色や奏法との関わりを理解し、表現を工夫しながら演奏する「教科書・自作プリント・ミュージックノート・CD・DVD」・スマートスクール端末を活用する。	○		○	【知識・技能】創意工夫を生かした歌唱表現・器楽表現をするための力を身に付けている。 【思考・判断・表現】音楽を形づくっている要素や要素同士の関連を知覚し、それらの働きを感じながら、知覚したことと感受したことの関わりについて考え、自己のイメージを持って歌唱・器楽の	○	○	○	6
3学 期	器楽【知識及び技能】器楽表現に關わる知識や技能を得たり生かしたりしながら、自己のイメージを持って器楽表現の創意工夫すること。【思考・判断力・表現力等】音楽を形づくっている要素や要素同士の関連を知覚し、それらの働きを感じながら、知覚したことと感受したことの関わり	音楽や物語の特徴と文化的・歴史的背景との関わりを理解し、音楽表現の共通や固有性について考えながら音楽や映像の良さや美しさを味合う。「教科書・自作プリント・ミュージックノート」・スマートスクール端末を活用する	○		○	【知識・技能】創意工夫を生かした歌唱表現・器楽表現をするための力を身に付けている。 【思考・判断・表現】音楽を形づくっている要素や要素同士の関連を知覚し、それらの働きを感じながら、知覚したことと感受したことの関わりについて考え、自己のイメージを持って歌唱・器楽の	○	○	○	78
	映像鑑賞【知識及び技能】物語の特徴とそれに關わる知識を得たり生かしたりしながら。映像と音楽の良さや美しさを自ら味わって鑑賞する（聴く・観る）【思考・判断力・表現力等】リズム、速度、強弱を知覚し、それらの働きを感じながら、知覚したことと感受したことの関わり	曲想と器楽の音色や奏法との関わりを理解し、表現を工夫しながら演奏する「教科書・自作プリント・ミュージックノート・CD・DVD」・スマートスクール端末を活用する。	○		○	【知識・技能】創意工夫を生かした歌唱表現・器楽表現をするための力を身に付けている。 【思考・判断・表現】音楽を形づくっている要素や要素同士の関連を知覚し、それらの働きを感じながら、知覚したことと感受したことの関わりについて考え、自己のイメージを持って歌唱・器楽の	○	○	○	合計

